



小郡市立大原中学校 令和8年7月17日 第8号

大原中学校だより

校長 末崎 謙次



【学校教育目標】自走と共生に必要な資質・能力を身につけた生徒の育成

自分でつくる夏休み

早いもので、明日から夏休みです。4月に新しい学年・学級がスタートしてから今日までの約4ヶ月間、皆さんにとってどんな日々だったでしょうか。入学式や始業式で話をした「自走」と「共生」の姿を授業や体育大会、部活動、生徒会活動など、さまざまな場面で見せてくれた一学期でした。

夏休みは「自分の時間を自分でデザインする」チャンス(自走)

学校がある日は「時間割」が決まっていますが、夏休みの約30日間は違います。朝起きる時間から、学習、部活動、趣味、そして寝る時間まで、すべてを「自分で決めて動く」ことになります。

ぜひ、この夏休みは「これだけはやり遂げよう」という目標を自分で立て、自分なりの時間割をデザインしてみてください。学習のつまずきを克服する、本をたくさん読む、家の手伝いを毎日続けるなど、どんなことでも構いません。「誰かに言われたから」ではなく、「自分で決めて、自分で実行できた」という経験は、皆さんを必ず大きく成長させてくれます。

夏休みは「誰かのために行動し、繋がりを深める」チャンス(共生)

学校という場所から離れる夏休みこそ、皆さんが最も長い時間を過ごす「家庭(家族)」と、皆さんの暮らしを包んでくれている「地域」に目を向けるチャンスです。いつも近くにいる人たちとの繋がりを、普段とは少し違う視点で見つめ直し、自分から行動を起こしてみましょう。例えば、毎日食事や洗濯をしてくれる家族への感謝を込めて、家事を手伝うこと。また、地域の一員として、すれ違うご近所の方に気持ちのよい挨拶を届けたり、地域の行事やボランティアに積極的に参加したりすること。「自分のため」だけでなく、相手の立場に立って想像力を働かせ、温かい思いやりを行動に移す「共生」の心を、ぜひあなたの身近な場所から広げていってください。

元気に2学期を迎えるために

夏休みは楽しいことがたくさんありますが、交通事故、水の事故、熱中症には十分気をつけてください。また、夏休みを過ごしていく中で、もし心の中に悩みや苦しい気持ちを抱えてしまった時は、絶対に一人で抱え込まないでください。家族、先生、あるいは電話等の相談窓口でも構いません。ためらわずに「話を聞いて」とSOSを出してください。あなたの命と笑顔が、何よりも大切です。

保護者の皆様へ

一学期間、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
子どもたちは、家庭や地域での温かな支えがあるからこそ、安心して学校生活を送ることができています。夏休みは、家庭だからこそできる経験がたくさんあります。
ぜひ、お子様と話をする時間を大切に、地域での体験や読書、家事など、様々な経験を通して成長を支えていただければ幸いです。

二学期には、一回り成長した生徒の皆さんに会えることを楽しみにしています。

お知らせ ～令和9年度からの小郡市立中学校二学期制移行について～

市内小学校においては、令和4年度から「二学期制」が導入されています。この間、4年が経過していますが、市内各小学校の教職員、保護者の皆様、また子ども達からは、「ゆとりをもって教育活動を進めることができて」「秋休みに家族がともに過ごせる時間ができた」等、二学期制のよさを実感する声が多く寄せられています。

そこで、これまで三学期制をとっていた中学校においても、令和9年度から「二学期制」へと移行し、小・中間の登校日のずれを解消するとともに、中学校における豊かな教育活動充実に資する環境を整えていく方向で進められています。

今後、二学期制移行のための準備を学校と市教育委員会が連携して進めていくことになっており、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 「二学期制」について

一年間を「前期(4月～10月初旬)」「後期(10月中旬～3月)」の2回のサイクルの中で、教育活動を進めるシステムです。

《「三学期制」とのちがい》

- ・前期と後期の最終日が終業式(修了式)となり、「通知表」は前期と後期の2回となります。このため必要に応じ学習活動や成績の情報について、丁寧に保護者の皆様に懇談等を通して提供します。
- ・「秋休み」として10月の三連休に1日の休校日を加え4日間の休みを設定します。

《「二学期制」のよさ(効果)》

二学期制を先行実施している小学校からは、次のような声が届いています。

○7月・12月のテストによる慌ただしさが軽減され、児童、教師ともにゆとりをもって探究的な学びや苦手な教科の補充学習等に時間をかけることができています。

○秋休みを有効に活用し家族団らんの時間が増えている。

○教師にとっては、夏休み・冬休みをうまく活用し、学習評価問題作成や通知表作成に向けての事務処理が計画的にでき、勤務環境の改善につながっている。

2 中学校「二学期制」移行に向けた今後の取組

- ・二学期制実施に向けた準備委員会を開催し、令和8年12月までに学習評価等についての具体的な方針を決定の上、年度内に保護者の皆様にお伝えします。
- ・先行導入している市町の取組を参考に、二学期制のよさを生かした教育課程や適切な評価活動等について研究し、方針に反映します。
- ・二学期制や小中一貫教育(R8年度より小中間で教育目標を統一しています)等について保護者や地域の皆様の声をお聞きし、取組に生かします。

8月10日(月)～8月17日(月)は学校閉庁日となっております。

学校閉庁日の期間中、学校への緊急の連絡は、小郡市教育委員会学校教育課にご連絡いただきますようお願いいたします。【連絡先:72-2111】